

## 2022 年 12 月\_中古車市場の動向

### 1. オークション市場の動向

#### (1)出品台数

- ・12 月のオークション出品台数は昨年同月の 1 割以上の増加となり、3 ヶ月連続でプラスとなった。
- ・2022 年 9 月までは前年比割れとなっていたが 10 月以降は回復傾向となり、2021 年と同水準の出品台数となった。

#### (2)落札台数

- ・12 月の AA 落札は、前年同月に僅かに及ばずマイナスとなった。
- ・先月 11 月は今年初めてプラスに転じたが 12 月に入り再び前年割れとなった。相場の高騰が落ち着き落札も回復傾向にあったが、小売りの低迷と歳末が重なり落札は全体的に鈍い状況。

#### (3)AA ワンプラ落札台数

- ・12 月の AA ワンプラ落札は、前年同月の 2 割以上の増加となり、15 ヶ月振りにプラスに転じた 11 月に続きプラスとなった。
- ・昨年 9 月から 14 カ月連続でのマイナスであったが、11 月に入りプラスに転じ 12 月もプラスとなった。オークション会場の成約率の低下による出品台数の増加が大きな要因となった。

### 2. 共有在庫市場の動向

#### (1)AS ワンプラ（共有在庫）出品台数

- ・12 月末現在の出品台数は、11 月末に比べ 2 万台程度のプラスとなり、4 ヶ月連続の増加となった。
- ・5 月末より一気に減少傾向となり、8 月末までには 2 万台以上の減少となったが、9 月よりプラスに転じ 12 月以降も増加となっている。年明け 1 月に入っても 2 千台程度の増加となっており、小売市場の低迷が出品台数増となっている。

#### (2)AS ワンプラ（共有在庫）落札台数

- ・12 月の AS ワンプラ落札は、小売市場の低迷が大きく影響し、3 ヶ月連続での前年割れとなった。
- ・AA 会場では出品台数も回復傾向となり、AS ワンプラも同様に出品増となっているが、小売市場の低迷が大きく響いている。年明けのオークション会場の初荷 AA はどこも高実績となっているが、小売市場の動向から目が離せない。